

達成度：H30.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
 4 目標を概ね達成した。
 3 目標を一部達成した。
 2 目標をほとんど達成できなかった。
 1 目標をまったく達成できなかった。

こども課の目標（平成 29 年度）自己評価書

こども課長 セタ タ美子

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は 達成できなかった理由等
1 学校施設設備の整備（庶務班） 学校の教育用機器の更新及び老朽化による施設の整備や修繕が必要なことから、順次、整備や修繕を行い良好な教育環境の提供に努めます。	4	小中学校において、必要な I C T 機器の整備を行ったほか、酒々井小学校においてグラウンド改修工事などを実施するとともに、各種の施設整備を行いました。また、児童生徒用の机・椅子などの備品の購入を行いました。
2 子育て支援事業の推進（子育て支援班） 役場内のあいあいルームで実施している子育て支援事業（利用者支援事業・地域子育て支援拠点事業）を引き続き実施するとともに、専門的な知見と利用者目線の双方の視点から切れ目のない支援を実施するため、保健センターとの連携を図ります。	4	保育士や子育てコンシェルジュが、保護者目線で相談事業を行い、子育てに関する問題解決に向け関係機関との連絡調整を行いました。
3 ファミリー・サポート・センターの充実（子育て支援班） 前年度に開始したファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）では、子育てのお手伝いをしていただく協力者の登録が少ないことが課題であるため、協力者の確保に努め、できるだけ依頼に応えられる体制づくりを目指します。	4	利用会員のニーズに応えられるよう、協力会員の加入促進に向け周知した結果、協力会員 20 人、両方会員 1 人、利用会員 31 人となりました。（H28 年度末：協力会員 2 人、両方会員 1 人、利用会員 9 人）
4 一時保育や園庭開放、子育て相談の実施（保育園） 保護者の就労形態の多様化及び緊急時の保育需要に対応するため、一時保育の利用を継続して行います。 また、年間計画に基づく園庭開放や子育て相談も継続して行います。	4	一時保育事業は、中央保育園延べ 130 人、岩橋保育園延べ 534 人、合計延べ 664 人の利用が有りました。（H28 年度末合計利用実績：延べ 619 人） 園庭開放事業を行い、子育て相談を実施しました。

チャレンジ目標 1 酒々井中学校グラウンド整備事業の推進（庶務班） 酒々井中学校は、グラウンドが狭く野球部、サッカー部の練習が交錯しているほか、テニス部も部員数に比べてテニスコートが不足していることから、平成26年度に作成したグラウンド整備図面を基に、具体的な整備を進めます。 2 子育て支援施設整備（子育て支援班） 子育て支援の充実のため、岩橋保育園に隣接した場所へ子育て支援施設を設置できるよう、取り組んでいきます。 計画 平成27年度 用地購入、平成28年度 施設設計、平成29年度 建築工事 3 放課後児童クラブの運営改善（子育て支援班） 酒々井小学校及び大室台小学校放課後児童クラブの運営は、保護者等による運営委員会に委託しているため、運営が不安定になる恐れがあり、役員や学童指導員の事務負担感も大きくなっています。これらの負担を解消し、中長期的に安定した学童クラブ運営が可能となるよう、委託先の見直しとそれに伴う運営の統合を目指します。	4 3 3	今後の拡張整備の基本となる基本設計を作成しました。また、地権者の協力を得て、必要な土地の一部を購入しました。 平成29年8月1日から平成30年3月23日を工期とし契約を締結した子育て支援施設設置工事について、1カ月の工期延長となりました。 大室台小学校児童クラブ事業運営の委託先について協議がまとまらず、平成29年10月に公営に移行する方針といたしました。公営に向けて、近隣市町の事業運営の調査やH30年度人件費及び事業費の積算、例規整備を進め、平成30年3月30日付けで学童クラブ職員を町の臨時職員又は嘱託職員として雇用契約を締結しました。
--	----------------------------	--